

平成28年度

寒川町みんなの地域福祉つながりプラン

進行管理表

基本目標	1 みんなで地域福祉を推進しよう					
行動目標	(1)地域福祉ネットワークをつくろう					
施策の内容	①地域福祉活動拠点の充実 ②各種体制のネットワークづくり					
事業	1 (仮称)健康福祉総合センター検討・建設事業					
事業内容 (目標)	庁内検討委員会や外部組織の意見を取り入れながら、必要な機能及び施設を検討し、健康、福祉、交流等の総合拠点として建設します。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	-					
	指標の 単 位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目 標	—	●	●			
実 績	—	●				
評 価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		C:目標 に向け 遅延				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由	公共施設等総合管理計画の策定に伴い、(仮称)健康福祉総合センター建設についても町の公共施設等の状況等が整理されてから、建設ありきという考えで進めるのではなく、様々な事柄を整理していく必要がある。					
備 考						

基本目標	1 みんなで地域福祉を推進しよう					
行動目標	(1)地域福祉ネットワークをつくろう					
施策の内容	①地域福祉活動拠点の充実 ②各種体制のネットワークづくり					
事業	2 包括的支援事業					
事業内容 (目標)	高齢者の介護予防及び包括的ケアマネジメント、総合相談・権利擁護を実施できるよう支援を行います。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	包括支援センター設置数(相談窓口箇所)					
	指標の 単 位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目 標	箇所	1	3			
実 績	箇所	1				
評 価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		A:目標 達成				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由	役場内部の地域包括支援センターに追加し北部公民館及び南部公民館にて月に2回出張相談を行い相談体制の拡充を図ったため。					
備 考						

基本目標	1 みんなで地域福祉を推進しよう					
行動目標	(1)地域福祉ネットワークをつくろう					
施策の内容	①地域福祉活動拠点の充実 ②各種体制のネットワークづくり					
事業	3 社会福祉協議会補助事業					
事業内容 (目標)	地域福祉を推進する事業を実施している社会福祉協議かいに対し補助金を交付し、地域福祉が推進するよう必要な助言等を行い、連携を図ります。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	事業カリキュラム数					
	指標の 単 位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目 標	事業	82	83			
実 績	事業	85				
評 価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		A:目標 達成				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由	障がい者スポーツ体験会(28年度より社協事業として実施)や福祉関係団体との懇談をとおしての地域福祉実態調査等の新規事業や、ボランティアセンター、権利擁護事業等地域福祉を推進する順調に事業を展開している為。					
備 考	社協運営費補助金対象の社協事業数					

基本目標	1 みんなで地域福祉を推進しよう					
行動目標	(1)地域福祉ネットワークをつくろう					
施策の内容	①地域福祉活動拠点の充実 ②各種体制のネットワークづくり					
事業	4 相談支援事業					
事業内容 (目標)	障がい者の自立した生活を送ることができるよう、制度利用や日常生活上の相談等を受け、必要な情報を提供するための相談窓口を開設します。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	相談支援件数					
	指標の 単 位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目 標	件	3,700	3,848			
実 績	件	2,524				
評 価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		B:目標 に向け 順調				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由		28年度6ヶ月分の実績(4月～9月分)から、年間の目標値を上回る見込みであるため。				
備 考		委託先:(福)翔の会「生活相談室すまいる」相談員4名月平均相談件数421件				

基本目標	1 みんなで地域福祉を推進しよう					
行動目標	(1)地域福祉ネットワークをつくろう					
施策の内容	①地域福祉活動拠点の充実 ②各種体制のネットワークづくり					
事業	5 社会福祉協議会PR活動、懇談					
事業内容 (目標)	民生委員・児童委員の会合や自治会等各団体に直接出向き、顔の見える関係づくりを通して社協に対する理解を深めてもらうとともに、意見交換を通じ、ニーズ把握に努めます。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	社協PR活動回数					
	指標の 単 位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目 標	回	25	25			
実 績	回	24				
評 価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		B:目標 に向け 順調				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由	社協会員会費納入の依頼に合わせ事業のPR活動を行った他、積極的に地域福祉を推進している団体(民生委員児童委員協議会、自治会長連絡協議会他)と社協役職員が地域福祉をテーマに直接懇談をすることで顔の見える関係づくりと今後の社協事業の展開に役立てられるよう取り組んでいる。					
備 考	PR活動を行った自治会:21自治会 懇談を行った団体:民生委員児童委員協議会(南部・中部・北部)					

基本目標	1 みんなで地域福祉を推進しよう					
行動目標	(1)地域福祉ネットワークをつくろう					
施策の内容	①地域福祉活動拠点の充実 ②各種体制のネットワークづくり					
事業	6 地域の各種団体との連携、ネットワークの拡大					
事業内容 (目標)	協議体であるという強みを活かし、各種の事業等で地域の個人、団体と連携・協力します。新たなネットワーク体制の構築に取り組みます。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	地域や個別の課題に対し、地域住民、あらゆる団体等とネットワーク構築をし、課題解決に向けた取り組みを行います。					
	指標の 単 位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目 標	—	●	●			
実 績	—	●				
評 価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		B:目標 に向け 順調				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由	ふれあい福祉フェスティバルの様々な団体と連携してのイベント開催、権利擁護ネットワーク連絡会の町内福祉関係団体と権利擁護の視点を共有する場の設定、また個別ケースにおける民生委員児童委員や福祉関係事業所等の連携他、地域福祉を推進すべく町内様々な機関と連携、ネットワークを組み課題解決に向け取り組んでいる。					
備 考						

基本目標	1 みんなで地域福祉を推進しよう					
行動目標	(2)福祉情報を発信し合おう					
施策の内容	①福祉サービスにかかる情報公開 ②町民に伝わりやすい情報提供					
事業	7 広報紙「社協さむかわ」の発行					
事業内容 (目標)	広報紙「社協さむかわ」を隔月発行し、福祉情報を全世帯にお届けします。					
現状と 課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	紙面ならではの発信力を高めるよう工夫し、地域福祉情報を分かりやすく伝えます。					
	指標の 単位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目標	—	●	●			
実績	—	●				
評価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		B:目標 に向け 順調				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由	社協の周知と地域福祉活動推進のために、広報紙を通じた継続的なPRは不可欠なため。					
備考	「手に取ってもらえる、中身を読んでみたくなる1面」を心がけ、明るい色使いでポップな仕上がりを心がけている。1年間のテーマと掲載スケジュールをもとに、幅広い社協事業や地域の取り組みを偏りなく掲載できるように工夫している。					

基本目標	1 みんなで地域福祉を推進しよう					
行動目標	(2)福祉情報を発信し合おう					
施策の内容	①福祉サービスにかかる情報公開 ②町民に伝わりやすい情報提供					
事業	8 ホームページの充実					
事業内容 (目標)	より見やすいホームページにすべく改善・リニューアルを施し、迅速な福祉情報伝達に努めます。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	最近の情報を伝達できるよう迅速な更新。					
	指標の 単 位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目 標	—	●	●			
実 績	—	●				
評 価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		A:目標 達成				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由	閲覧数は毎年増えている。ホームページを見たことでの問い合わせも増えている。適宜内容を更新し、見やすいサイトを作成する事ができた(社会福祉協議会)。ホームページの「町からのお知らせ」「新着情報」「新着イベント」コーナーへ積極的な情報の更新をうながしたことにより、行政情報を迅速かつ正確に町民へ発信している(町)。					
備 考						

基本目標	2 みんなで地域福祉活動に参加しよう					
行動目標	(3)ボランティア活動に参加しよう					
施策の内容	①ボランティア活動ができる環境づくり ②ボランティア活動への参加促進					
事業	9 ボランティアセンター事業					
事業内容 (目標)	ボランティアについての相談窓口、ボランティアコーディネート、ボランティア情報の発信等を行います。寒川町の地域活動を支える拠点となる「(仮称)さむかわ地域活動サポートセンター」への発展を検討します。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	社協ボランティアセンター個人登録ボランティアの年間活動人数					
	指標の 単位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目標	人	2,700	2,800			
実績	人	1,172				
評価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		B:目標 に向け 順調				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由	新たな活動先の開拓もあり活動回数は増加している。また、それに伴いボランティアセンターへの来所、電話等も増えている。最近では、自身に障がい等の生きづらさを抱える人が「ボランティアをしたい」と来所されることが多い。今後も、誰も排除しない、まずは受け入れ話を聞き寄り添う、そんなボランティアセンターを目指す。					
備考	寒川町の地域活動を支える拠点となる「(仮称)さむかわ地域活動サポートセンター」への発展については、社協内部での事業計画等の打ち合わせにおいて話題となり検討している。今後、実際にそのような拠点としていくためには行政との打ち合わせが必要。また、平成28年7月より、町高齢介護課が運営主体の「寒川町介護ボランティアポイント事業」の事務を受託し対応している。					

基本目標	2 みんなで地域福祉活動に参加しよう					
行動目標	(3)ボランティア活動に参加しよう					
施策の内容	①ボランティア活動ができる環境づくり ②ボランティア活動への参加促進					
事業	10 ボランティア活動のPRと参加しやすい環境づくり					
事業内容 (目標)	ボランティア活動PR強化月間を充実させ、ボランティア活動に参加するきっかけとなる講座の開催やボランティア活動の体験等の拡充に取り組みます。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	新たなボランティア登録者数					
	指標の 単位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目標	人	12	12			
実績	人	8				
評価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		B:目標 に向け 順調				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由	社協ボランティアセンターで受け付けている個人登録ボランティア、サポートさむかわのサポーター、いずれも登録数が増えている。それに伴い、ボランティアセンターへの来所、電話等も増えている。最近では、自身に障がい等の生きづらさを抱える人が「ボランティアをしたい」と来所されることも多く、まずは話を聞き登録を受け付けるが、どのような活動に結びつけることができるかをスタッフで相談することが増えている。					
備考	毎年10月と11月を「寒川！ボランティア大作戦！」と題して、ボランティアのPR強化月間とする取り組みが今年度で2年目となる。その時期に「寒川！ボランティア学びあい講座」も開催し、ボランティア活動を始める、広げる、きっかけとしたい。					

基本目標	2 みんなで地域福祉活動に参加しよう					
行動目標	(4)交流できる場をつくろう					
施策の内容	①交流できる環境づくり ②地域で支え合える相談体制の整備					
事業	11 民生委員・児童委員活動事業					
事業内容 (目標)	地域住民に対する的確な援助、相談、指導等の活動を行うため、研修会等の実施に対し補助を行い、資質向上を図ります。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	研修回数・延べ活動日数					
	指標の 単 位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目 標	回・日	11 11,900	11 11,900			
実 績	回・日	6 5,326				
評 価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		B:目標 に向け 順調				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由		民生委員児童委員の任務である地域住民対し、的確な援助や相談等活動を行うために必要な研修を実施している。				
備 考		視察研修(福島県郡山市富岡町民生員児童委員協議会視察等)、障がい者への理解研修等				

基本目標	2 みんなで地域福祉活動に参加しよう					
行動目標	(4)交流できる場をつくろう					
施策の内容	①交流できる環境づくり ②地域で支え合える相談体制の整備					
事業	12 小地域福祉活動事業					
事業内容 (目標)	自治会等身近な地域でのサロン活動の継続的な支援や立ち上げに際しての相談・バックアップを行います。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	立ち上げ地区数					
	指標の 単 位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目 標	地区	15	16			
実 績	地区	15				
評 価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		A:目標 達成				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		1:拡充				
評価の理由	新規に1自治会(1サロン)が活動をはじめられ、支援を行っている。他サロンへも継続的に活動を支援、助言している。またあらたに地域活動を始めようと考えている住民グループがあり、その立ち上げ支援を継続して行っている。					
備 考						

基本目標	2 みんなで地域福祉活動に参加しよう					
行動目標	(4)交流できる場をつくろう					
施策の内容	①交流できる環境づくり ②地域で支え合える相談体制の整備					
事業	13 ふれあい福祉フェスティバル					
事業内容 (目標)	だれもが気軽に集い、催し物や模擬店等を通じて交流や体験出来る場を創出することを目的に開催します。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	来場者数					
	指標の 単 位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目 標	人	4,000	4,200			
実 績	人	10月開 催予定				
評 価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		B:目標 に向け 順調				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		1:拡充				
評価の理由	誰もが気軽に参加、福祉出店出来るフェスティバルとして定着しており、今年は新たに4団体の新規参加があり、規模は昨年よりも大きくなった。より来場者に「福祉」のイベントであることをPRするため協賛金を募り、チランヤのぼり旗を作成した。					
備 考						

基本目標	2 みんなで地域福祉活動に参加しよう					
行動目標	(4)交流できる場をつくろう					
施策の内容	①交流できる環境づくり ②地域で支え合える相談体制の整備					
事業	14 ふれあい・いきいきサロン					
事業内容 (目標)	仲間づくりや協力体制づくりを進めるため、障がい者や子育て中の親子等を対象に開催します。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	サロン参加者数					
	指標の 単 位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目 標	人	750	770			
実 績	人	181				
評 価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		C:目標 に向け 遅延				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由	2、3歳の子どもと保護者を対象とした「子育てサロン」はチラシ配布やママ同士の口コミで徐々に参加人数が増えているものの、昨年と比べると参加者数が少なめ。障がいのある方とボランティアでの交流を目的とした「障がい児者サロン」は10月に芋掘りを開催予定。					
備 考						

基本目標	3 みんなでつながり新しい担い手を育てよう					
行動目標	(5)福祉活動の担い手を育てよう					
施策の内容	①学習機会の充実 ②世代や障がいを超えた交流の場の確保					
事業	15 手話奉仕員養成研修事業					
事業内容 (目標)	障がいのある人が積極的に社会へ参加できるよう支援するために、町聴覚障害者協会の協力を得ながら、手話通訳者の養成講座を開催します。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	講座受講者数					
	指標の単位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目標	人	32	32			
実績	人	14				
評価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		C:目標 に向け 遅延				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由		5月から手話講習会(初級編2)を開催し、14名の参加者となっている。11月から上級編の開催を予定しているが、28年度上半期実績(4月～9月分)からは、年間の目標値を下回ることも想定される。				
備考		委託先:寒川町聴覚障害者協会初級編2コース5月12日～11月17日全25回開催14名参加				

基本目標	3 みんなでつながり新しい担い手を育てよう					
行動目標	(5)福祉活動の担い手を育てよう					
施策の内容	①学習機会の充実 ②世代や障がいを超えた交流の場の確保					
事業	16 ボランティア講座					
事業内容 (目標)	その時々の方勢やニーズに応じたテーマを内容とし新たなボランティアの掘り起こしを目指します。					
現状と課題	-					
年次計画(指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性)						
指標	ボランティア講座受講者のべ人数					
	指標の 単位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目標	人	120	130			
実績	人	10月～ 11月				
評価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		D:未実施				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由	「寒川！ボランティア学びあい講座」を10月～11月にかけて開催予定。全10回の多様なプログラムで、関心のある内容のみの参加も可とし、1人でも多くの参加者、またそこから新たにボランティア活動に参加する人を増やしていきたい。					
備考	平成28年7月より、町高齢介護課が運営主体の「寒川町介護ボランティアポイント事業」の事務を受託し対応している。事業の説明会(登録会)を毎月開催し、この事業における新たなボランティア登録者も増えている。					

基本目標	3 みんなでつながり新しい担い手を育てよう					
行動目標	(6)つながり合い福祉の輪を広げよう					
施策の内容	①地域における人材の受け入れ拡大 ②地域企業や学校等との連携					
事業	17 シルバー人材センター支援事業					
事業内容 (目標)	シルバー人材センターの機能充実、支援を推進し、高齢者の社会参加の場の確保と生きがいや社会貢献の推進を図ります。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	登録会員数					
	指標の 単 位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目 標	人	389	395			
実 績	人	306				
評 価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		C:目標 に向け 遅延				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		1:拡充				
評価の理由	シルバー人材センターの運営を支援し、高齢者の社会参加の場の確保と生きがいや社会貢献の推進を図ったため。					
備 考						

基本目標	3 みんなでつながり新しい担い手を育てよう					
行動目標	(6)つながり合い福祉の輪を広げよう					
施策の内容	①地域における人材の受け入れ拡大 ②地域企業や学校等との連携					
事業	18 高齢者の生きがいづくり等支援事業					
事業内容 (目標)	老人クラブの親睦や地域での生きがいと健康づくり推進のため、老人クラブ連合会及び各老人クラブの活動の活性化を支援します。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	老人クラブ数					
	指標の 単 位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目 標	クラブ	15	15			
実 績	クラブ	15				
評 価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		A:目標 達成				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由	老人クラブ運営を支援し、会員同士の親睦や地域での生きがいと健康づくりを推進したため。					
備 考						

基本目標	3 みんなでつながり新しい担い手を育てよう					
行動目標	(6)つながり合い福祉の輪を広げよう					
施策の内容	①地域における人材の受け入れ拡大 ②地域企業や学校等との連携					
事業	19 ふれあい福祉フェスティバル					
事業内容 (目標)	様々な団体が出店し、各団体のPRを行うと共に、団体同士、顔をつなぐことで連携を深め、福祉の輪を広げます。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	出店団体数					
	指標の 単 位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目 標	団体	36	37			
実 績	団体	37				
評 価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		B:目標 に向け 順調				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		1:拡充				
評価の理由	誰もが気軽に参加、福祉出店出来るフェスティバルとして定着しており、今年は新たに4団体の新規参加があり、イベント全体規模は昨年よりも大きくなった。より来場者に「福祉」のイベントであることをPRするため協賛金を募り、チラシやのぼり旗を作成した。					
備 考						

基本目標	3 みんなでつながり新しい担い手を育てよう					
行動目標	(6)つながり合い福祉の輪を広げよう					
施策の内容	①地域における人材の受け入れ拡大 ②地域企業や学校等との連携					
事業	20 小中学校福祉協力校助成事業					
事業内容 (目標)	若い福祉の芽を育てるべく、町内全小・中学校に福祉教育に係る費用を助成すると共に、プログラム内容の相談や講師の調整、当日の支援等を行います。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	学んだことを活かせるような、子どもたちの地域社会での活動					
	指標の 単 位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目 標	—	●	●			
実 績	—	●				
評 価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		B:目標 に向け 順調				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由		助成金のみならず、各学校の福祉教育活動への協力、調整も行い、思いやりとたすけあいの心を育んでいる。今後も継続し、定着させていく。				
備 考		3校、8プログラム、延べ816名参加				

基本目標	4 みんなで安心・安全に暮らせる町にしよう					
行動目標	(7)暮らしやすい生活環境をつくろう					
施策の内容	①バリアフリーのまちづくり推進 ②生活環境づくりの推進					
事業	21 在宅障がい者福祉サービス充実事業					
事業内容 (目標)	障がい者の地域支援を充実することを目的とし、在宅重度障がい者のための住宅設備改良及び障がい者の日常生活の安全確保のためのSOSネットワーク等の支援を行います。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	制度周知回数					
	指標の 単位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目標	回	25	25			
実績	回	11				
評価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		B:目標 に向け 順調				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由		下半期に14回の制度周知を予定しており、目標達成に向け予定どおりのため。				
備考		新規の障害者手帳交付に伴う、説明会等開催による制度周知回数。				

基本目標	4 みんなで安心・安全に暮らせる町にしよう					
行動目標	(7)暮らしやすい生活環境をつくろう					
施策の内容	①バリアフリーのまちづくり推進 ②生活環境づくりの推進					
事業	22 障害者自立支援給付事業					
事業内容 (目標)	障がい者が日常生活及び社会生活において自立した生活を送ることができるよう、必要な介護及び訓練等の提供を行います。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	制度周知回数					
	指標の 単位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目標	回	25	25			
実績	回	11				
評価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		B:目標 に向け 順調				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由		下半期に14回の制度周知を予定しており、目標達成に向け予定どおりのため。				
備考		新規の障害者手帳交付に伴う、説明会等開催による制度周知回数。				

基本目標	4 みんなで安心・安全に暮らせる町にしよう					
行動目標	(7)暮らしやすい生活環境をつくろう					
施策の内容	①バリアフリーのまちづくり推進 ②生活環境づくりの推進					
事業	23 子育て支援事業					
事業内容 (目標)	子育て支援策の一環として、子育てサポートセンターを拠点に、子育て相談・虐待相談・育児の援助を受けたい人を行う人が会員となって一時預かり等の事業を行います。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	子育て支援センターの利用者数					
	指標の 単位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目標	人	12,250	12,500			
実績	人	4,582				
評価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		C:目標 に向け 遅延				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由		幼稚園でのプレ保育の充実や社会情勢の変化、人口減少などの様々な要因により、利用件数の目標達成は厳しい状況となっている。子ども・子育て会議に於いて、平成29年度に事業内容や目標値の変更も含め検討していく。				
備考						

基本目標	4 みんなで安心・安全に暮らせる町にしよう					
行動目標	(7)暮らしやすい生活環境をつくろう					
施策の内容	①バリアフリーのまちづくり推進 ②生活環境づくりの推進					
事業	24 児童クラブ運営事業					
事業内容 (目標)	保護者が仕事などで昼間、家にいない家庭の子ども達(小学生)の健全な育成を図るため、地域の理解と協力を得て、児童クラブの適正な運営を行います。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	入所を希望する者に対しての入所率					
	指標の単位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目標	%	100	100			
実績	%	99				
評価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		B:目標 に向け 順調				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由		児童クラブを増設し、待機児が少なくなった。今後も入所希望者が増える見込まれるため、引き続きどのように対応していくか検討していく。				
備考		入所児童222人、待機児童2人				

基本目標	4 みんなで安心・安全に暮らせる町にしよう					
行動目標	(7)暮らしやすい生活環境をつくろう					
施策の内容	①バリアフリーのまちづくり推進 ②生活環境づくりの推進					
事業	25 高齢者在宅福祉サービス事業					
事業内容 (目標)	在宅生活が困難である高齢者等が安心して生活が送れるよう必要に応じて各種支援を行います。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	必要に応じた適切なサービス提供を行います。					
	指標の 単 位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目 標	—	●	●			
実 績	—	●				
評 価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		A:目標 達成				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由	必要に応じた適切なサービス提供を行ったため。					
備 考						

基本目標	4 みんなで安心・安全に暮らせる町にしよう					
行動目標	(7)暮らしやすい生活環境をつくろう					
施策の内容	①バリアフリーのまちづくり推進 ②生活環境づくりの推進					
事業	26 成年後見制度講座の開催					
事業内容 (目標)	成年後見制度に関する講座を開催し、制度の普及・啓発を行います。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	来場者数					
	指標の 単 位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目 標	人	30	30			
実 績	人	3月				
評 価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		D:未実施				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由	年度末に実施予定					
備 考						

基本目標	4 みんなで安心・安全に暮らせる町にしよう					
行動目標	(7)暮らしやすい生活環境をつくろう					
施策の内容	①バリアフリーのまちづくり推進 ②生活環境づくりの推進					
事業	27 法人後見事業					
事業内容 (目標)	成年後見制度の利用が困難な方を中心に、その担い手を法人として引き受け、権利擁護推進の一助とします。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	受任件数					
	指標の 単 位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目 標	件	2	3			
実 績	件	1				
評 価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		C:目標 に向け 遅延				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由	相談は寄せられているが、受任には結びついていない。引き続き事業を継続する。					
備 考	高齢、後見類型1名受任					

基本目標	4 みんなで安心・安全に暮らせる町にしよう					
行動目標	(8)安心できる環境をつくろう					
施策の内容	①健康づくり ②緊急・災害時の対応					
事業	28 健康普及事業					
事業内容 (目標)	地域の実情や町民のライフステージに合わせた健康づくりを支援するため、町民が自主的に健康づくり等に取り組むための機会や場を提供します。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	健康づくりや食育をテーマとする講座の年間開催数					
	指標の単位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目標	回	65	67			
実績	回	20				
評価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		B:目標 に向け 順調				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由		上半期の講座は予定通り開催し、延べ1,503名が参加されました。				
備考						

基本目標	4 みんなで安心・安全に暮らせる町にしよう					
行動目標	(8)安心できる環境をつくろう					
施策の内容	①健康づくり ②緊急・災害時の対応					
事業	29 健康増進事業					
事業内容 (目標)	健康についての正しい知識を得ることで健康に対する心配や不安を解消するため、健康教育等の事業を対象者へ周知・勧奨します。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	健康増進事業の周知回数					
	指標の 単 位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目 標	回	43	45			
実 績	回	22				
評 価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		B:目標 に向け 順調				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由	上半期の講座は予定通り開催しました。歯科講演会等でも口腔がんについて周知しました。					
備 考						

基本目標	4 みんなで安心・安全に暮らせる町にしよう					
行動目標	(8) 安心できる環境をつくろう					
施策の内容	①健康づくり ②緊急・災害時の対応					
事業	30 緊急通報システム(高齢者在宅福祉サービス事業)					
事業内容 (目標)	慢性疾患があり、日常生活を過ごすことに不安がある独居高齢者に対し、緊急事態発生時に迅速な救援体制が取れるように緊急通報システムを貸与します。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	在宅生活が困難な高齢者に対して安心して生活が送れるように支援。					
	指標の 単 位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目 標	—	●	●			
実 績	—	●				
評 価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		A:目標 達成				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由		在宅生活が困難な高齢者に対して安心して生活が送れるように支援したため。				
備 考						

基本目標	4 みんなで安心・安全に暮らせる町にしよう					
行動目標	(8)安心できる環境をつくろう					
施策の内容	①健康づくり ②緊急・災害時の対応					
事業	31 避難行動要支援者支援事業					
事業内容 (目標)	災害時における要支援者の安否確認や情報の伝達、迅速な避難誘導を行うため、特に配慮を要する者について名簿を作成します。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	避難行動要支援者の把握、同意確認、情報の共有・個別支援計画の作成支援。					
	指標の 単 位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目 標	—	●	●			
実 績	—	●				
評 価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		B:目標 に向け 順調				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由	6月末に対象者へ同意確認書を送付、受付を開始し、名簿に情報を適用する作業を随時行っており、名簿提供へ向けて順調に進んでいる。					
備 考						

基本目標	4 みんなで安心・安全に暮らせる町にしよう					
行動目標	(8)安心できる環境をつくろう					
施策の内容	①健康づくり ②緊急・災害時の対応					
事業	32 災害ボランティアセンター					
事業内容 (目標)	災害時のボランティア活動の拠点として、町・さむかわ災害ボランティアネットワークと協力し災害ボランティアセンターの設置、運営を行います。また、備えとしての訓練はより実践的な内容で取り組みます。					
現状と課題	-					
年次計画（指標、目標数値、実績数値、評価、今後の方向性）						
指標	災害ボランティアセンター設置訓練の開催回数					
	指標の 単位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
目標	回	2	2			
実績	回	1				
評価 A:目標達成 B:目標に向け順調 C:目標に向け遅延 D:未実施 E:廃止の方向		B:目標 に向け 順調				
今後の方向性 1:拡充 2:継続 3:縮小 4:廃止		2:継続				
評価の理由		例年通り、寒川町総合防災訓練の会場において、寒川町災害ボランティアセンターの設置・運営訓練を実施した(9月25日)。寒川町総務課、さむかわ災害ボランティアネットワーク、社協と三位一体の連携はかなりスムーズになっているように思う。また今年は、4月の熊本地震に伴い設置された益城町災害ボランティアセンターの運営方法を取り入れ、必要最小限の書類等の記載内容とセンター運営スタッフを想定し訓練に取り組んだ。				
備考		訓練前には、さむかわ災害ボランティアネットワークのメンバーと打ち合わせを行い、益城町の災害ボラセンの運営を具体的にイメージしながら訓練当日を迎えた。				